

差出人: 抄録登録システム <psjh22tk@kais.kyoto-u.ac.jp>

件名: 抄録登録 [91085]

日時: 2009年9月29日 17:44:05:JST

宛先: xxxx@affrc.go.jp

練習用 平成22年度日本植物病理学会大会 演題登録

以下のデータが登録番号 91085 で登録されました。

【確認・修正画面】にて、データが登録されていることを必ずご確認ください。
ご不審な点がございましたら大会事務局までお問い合わせください。

ブラウザのバグまたはUMINプログラム修正に伴うバグの新規発生等により、
稀に（過去の全登録演題中55万1314演題のうち、14件：平成16年9月14日現在）
登録完了のメールが届いたか、または登録完了の画面が表示されたのに、登録が
完了していないことがございました。登録後は、必ず登録番号とパスワードを用
いて、確認画面から、登録されているか確認を行っていただけますようお願い致
します。

登録番号:91085

発表者の学会会員番号:123456

発表者の参加登録受付番号:7890

発表形式:口頭発表

学生優秀発表賞の選考について:発表者が一般会員または選考対象とならない学生会員

言語選択:日本語

筆頭著者の姓（選択言語表記）:猿田

筆頭著者の名（選択言語表記）:正恭

筆頭著者の姓（ふりがな）:さるた

筆頭著者の名（ふりがな）:まさやす

筆頭著者の姓（英語表記）:Saruta

筆頭著者の名（英語表記）:Masayasu

筆頭著者の所属機関1の略称:東大院農

筆頭著者の所属機関番号:1,2

発表者番号:2

所属機関2の略称（選択言語表記）:現：近中四農研

所属機関3の略称（選択言語表記）:生物研

共著者2の姓（選択言語表記）:西澤

共著者2の名（選択言語表記）:洋子

共著者2の姓（ふりがな）:にしざわ

共著者2の名（ふりがな）:ようこ

共著者2の名（英語表記）:Yoko

共著者2の姓（英語表記）:Nishizawa

共著者2の所属機関番号:3

共著者3の姓（選択言語表記）:加来

共著者3の名（選択言語表記）:久敏

共著者3の姓（ふりがな）:かく

共著者3の名（ふりがな）:ひさとし

共著者3の名（英語表記）:Hisatoshi

共著者3の姓（英語表記）:Kaku

共著者3の所属機関番号:3

共著者4の姓（選択言語表記）:日比

共著者4の名（選択言語表記）:忠明

共著者4の姓（ふりがな）:ひび
共著者4の名（ふりがな）:ただあき
共著者4の名（英語表記）:Tadaaki
共著者4の姓（英語表記）:Hibi
共著者4の所属機関番号:1
発表希望分野:菌類病
発表内容:感染生理
その他の発表内容を示すキーワード:
発表者の所属先の電話番号:029-838-0000
発表者の所属先の内線番号:
発表者の所属先のFAX番号:029-838-0000
発表者の電子メールアドレス:xxxx@affrc.go.jp

演題名:

1, 3; 1, 4- β -グルカナーゼ遺伝子 (<Gns1>) を過剰発現する組換えイネにおけるイネいもち病菌とイネ白葉枯病菌に対する過敏感反応

英語演題名:

Hyperresponse to Both Blast and Bacterial Leaf Blight in Transgenic Rice Plants Overexpressing the 1, 3; 1, 4- β -Glucanase Gene (<Gns1>)

要旨本文:

<Gns1>遺伝子を過剰発現させた組換えイネでは、イネいもち病菌の接種により小褐点が発生され、非組換えイネに比べて進展型病斑数が減少する（中園ら、2000）。本組換えイネ系統は通常の生育条件下においても<Gns1>遺伝子の発現量に相関して小褐点（擬似病斑）を形成する。そこで、イネいもち病菌とは感染機作の異なるイネ白葉枯病菌に対する反応を剪葉接種約10日後に観察したところ、感染部の褐変を伴う病斑長の著しい減少が認められた。次に、5~6葉期のイネの葉身における<PR-1>および<PBZ1>遺伝子の発現を解析したところ、組換えイネでは擬似病斑出現前から非組換えイネと比較して両遺伝子の発現量が若干多く、病斑出現後には著しく増加した。また、いもち病菌接種後の組換えイネでは、両遺伝子の発現が非組換えイネの場合よりも早期に誘導された。以上から、<Gns1>過剰発現組換えイネが示す病害抵抗性の増強には、イネの過敏感反応およびそれに伴う<PR-1>などの防御応答遺伝子の発現が関与している可能性が示唆された。

対象植物:イネ

対象微生物:イネいもち病菌

抄録本文では自動改行されず、英単語の途中で行替えが生じていることがありますが、実際の抄録では自動改行され、英単語が途中で切れて行替えされることはありませんのでご安心ください。

本メール受信後は、下記の確認画面からデータが登録されているか確認を行っていただけますようお願い致します。

登録情報の修正や、要旨本文・図の登録の追加も、下記【確認・修正画面】からお願いします。

登録を削除する場合も、【確認・修正画面】から行ってください。

登録を削除した場合は、必ず psjh22tk@kais.kyoto-u.ac.jp へのメールで、大会事務局に削除した登録番号と演題をお知らせ下さい。

【確認・修正画面】

https://endai.umin.ac.jp/reg/kakuninform.cgi?site_id=A02188-00001-011

※登録番号と参照・更新用パスワードを入力します。

登録完了画面に表示された登録番号と登録画面で入力したパスワードを用いてアクセスしてください。

UMIN事務局では、平文（暗号化されない文）での、演題登録システムのご利用を推奨していませんが、

- 1) ご利用のパソコンやブラウザが古くて、暗号通信が利用できない場合
- 2) 施設やプロバイダーの設置に問題があって利用できない場合等のやむをえない場合は、下記の平文モードのサイトをご利用ください。

http://endai.umin.ac.jp/reg/kakuninform.cgi?site_id=A02188-00001-011

不明な点は大会事務局までお問い合わせ下さい。

【大会事務局】

psjh22tk@kais.kyoto-u.ac.jp